



ふるさと 水戸

「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子



今年度、水戸小は「夢に向かってトライ」を合言葉に、『リスペクトと笑顔を大切に「なりたい」に向かって思いを伝え合う学校づくり』に努めます！

伝統を引き継ぐ 水戸まつり

11月22日、水戸まつり

が行われました。この日に向けて、みこし、まとい作りを色別に協力して行ったり、「ふるさと」の時間に学んできたことをどう発表するか、自分たちの考えを出し合いながら工夫したりする姿を見てきました。◆49年前に学校ができたとき、「水戸の町にお祭りを作って、子どもたちに味わってほしい」と願ってきたのが水戸まつりだと聞いています。水戸っ子のみなさんにとって、水戸まつりってどんなものなんだろう?とっていました。



湖南省と琵琶湖のつながりを楽しく伝えた5年生



た。今年、みんなと水戸まつりを楽しみながら、伝統を守り、さらに自分たちのカラーを出した見事な祭りだなあ、と感心しました。◆ステージ発表では、どの学年も素敵でした。4年生は、なんといっても楽しそう!! 前日の練習を見に



「うそをつくこわさ」を劇で表した1年生

訪れた水戸のよさを感じた

まに語ってくれた2年生

行ったら「もう100点だと思うけど、もう一回練習する時間があるよ。



どうする?」と言われ、迷いなく

「もう一回する!!」と力強く

答えていた姿が素敵でした!!



福祉教育で学んだ目の不自由な人のことをわかりやすく伝えた3年生。



6年生は、水戸えもんとのびすぎくんがタイムトラベルして、
歴史から様々なことを学び、今の生活を考え直します。社会科
で普段から話し合ってきたことをうまく伝えていて、見ごたえが
ありました。歴史を単に「机の上の勉強」ではなく、「歴史か

ら何を学ぶのか」を考えているところが素晴らしい!!

どの学年も、自分たちらしさを出し、自分たちの生活に引き付けて考えていて素晴らしかったです。

◆第二部のみこしの練り歩き



みこし作り、まとい作りをし
ているときから、自分たちの
色の特徴を考えながら、
工夫を重ねてきた水戸っ子



たち。低学年の人たちも、高学年のお兄さん、お姉さんに教えてもら

いながら一生懸命に材料を作る姿、高学年はみこし、中学年はまといの

細部にまでこだわって丁寧に

作り上げる姿がとても楽しそうで

した。そして当日、重いみこしを

一生懸命持ち上げ、引っ張り、

大きな声を出し、練り歩きを盛り上げることができました。

みこしの交通整理や担ぐお手伝いをしてくださったPTAのみなさま、温かく見守ってくださった地域のみな

さま、そして、見に来てくださった保護者のみなさま、ありが

とうございました。(校長)

